

植樹完了 協力ありがとうございます

3月10日は天候にも恵まれ、大勢の人に参加していただき予定の樹木を植えることができました。9時に集合し作業内容を確認後、各々が苗木を持って山に入り植え、1時間弱ほどで作業を終えることができました。その後、植囲いの剪定や墓地の整備等行いこの日の作業を終えました。反省材料として私の竹の支柱、炭、灌水のためのバケツ等の準備不足があり皆様に大変迷惑をおかけしました。1月17日の河津桜の5本と合わせて合計40本の樹木となります。

来年の木の成長が楽しみです。鹿の害がないことを祈ります。

- 参加者 25名
内訳 正会員23名（地区内18名、地区外5名） 準会員2名

○グリーンバンクからの配布樹

植樹種

桜 3種15本 各5本（小彼岸桜、枝垂れ桜、寒緋桜）

灌木 4種20本 各5本（山茶花、ドウダンツツジ、もみじ、桂）

植樹場所

桜 墓地の北側斜面 上段ー12本、下段ー3本

灌木 ドウダンー墓地入り口、もみじー北側斜面の東境、
山茶花ーランダム、 桂ー東駐車場



- 寄付樹木（鈴木輝雄氏） 苗木5本

ヒトツバタゴ。 モクセイ科。（一般称 なんじゃもんじゃ）

落葉樹、5～15メートル高木

初夏に雪が積もった様に多くの白い繊細な花をつける。

墓地の東側の境に植えました。 《 ありがとうございます。》



花言葉

枝垂れ桜ー「優美」、寒緋桜ー善行、山茶花ー「困難に打ち勝つ」、
楓ー「大切な思い出」 ※モミジは楓科に属します。花が咲かなくても花言葉がある。

立て看板設置

墓地入り口にグリーンバンクから「大久保花の会」と書かれた立て看板を2枚いただきましたので道の両側に設置しました。鉄製の頑丈なものです。看板の下に植えてあるのがドウダンツツジです。来年以降も毎年50本の植樹をし花に囲まれた中で先祖の霊が癒やされ、そのことが供養に繋がると幸いです。

彼岸桜に花びらが

3月30日に竹の支柱を取り替えに行った時に1月に植えたばかりの小彼岸桜の2本に各1輪ずつの花びらを見ることができました。植物の生命の力に驚くとともに順調に育ったことを確認でき安心しました。



作業風景



今後の予定

- 6月30日（日）9：00 樹木周りの除草
鎌、鋏、剪定ばさみ
- 9月15日（日）9：00 樹木周りの除草
鎌、鋏、剪定ばさみ

《 人はいさ 心も知らず ふるさとは
花ぞ昔の 香に匂ひける 》
紀貫之 古今和歌集



無縁となった石塔の点検

